



## 変わるもの。そして変わらぬもの

つぼみ組（0歳児クラス）の窓から見える景色が大きく変わりました。今まで見てきた景色といえば外手小学校の校庭が目の前に広がり、休み時間にふざけ合ったりする小学生の姿や、授業の様子が広がり、つぼみ組の子どもたちにとっても興味を惹かれるひとときでした。定期的に若宮公園から聞こえてくる大きめの音の防災無線…（これが本当に大きな音で、時には保育者を悩ませていましたが…）これもまた本所地区での景色のひとつでした。

今年度から場所を両国駅前に移し景色は一変。小学生の声は今はなく、電車が通過する音、中高生が楽しそうに絡み合いながら登下校する声（青春！）、観光客がスーツケースを引く音が事務所には聞こえてきます。ビルのオーナーさんもよく様子をのぞきにきて下さり、子どもたちは環境に慣れたか？先生たちも年度はじめて疲労はないか？と温かい声かけをくださいます。本所地域の時とは大きく環境は変わりましたが、ここにも人の温かさや両国地域ならではの環境がありこれからがとても楽しみになりました。

さて、大きく環境が変わった分園ですが、変わらないこともあります。入園当初は初めて家族と長い時間離れ、不安を抱きながら多くの変化を感じながら小さな身体で環境に慣れようと子どもたちも必死です。私たち保育士はその不安を受け止めつつ子どもたちが一日でも早く光の園が第二のおうち（居場所）となるよう多くの工夫をし、寄り添っていくことを常に心がけてかかわりを持ちます。これはいつまでも変わらない思いです。また、これから両国で保育を行う上で今まで実践していたことが同じようにできないことが生じてきます。できないから仕方がないではなく、この環境だからこそできることや工夫できることを探り、常に柔軟に、子どもとの関わりを楽しむ保育を目指したいです。変化していくことと、ゆるがさないこと。両面を大事にしながら新たな両国駅前分園のスタートです！

「うるたえてはならない。おののいてはならない。あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。」ヨシュア記 1.9

分園主任 齊当 知江

## &lt;5月の予定&gt;

11日（土） 乳・幼児懇談会

（0歳児クラスは4月に実施した為ありません）

14日（火） 避難訓練

## &lt;年間予定追加のお知らせ&gt;

11月6日（水）4歳児芋ほり遠足

今月やまびこの投書はありませんでした。

## ☆お願い

登降園の時は、確実に受け渡しを行ってまいりますので、必ず保育者に声をかけてください。

## &lt;2階テラスの柵について&gt;

柵をまたぐと転倒したり、子どもがまねしたりと危ないので、手で開閉して下さるようお願いします。



つぼみ組  
(0歳児)

「はじめてのお友達」

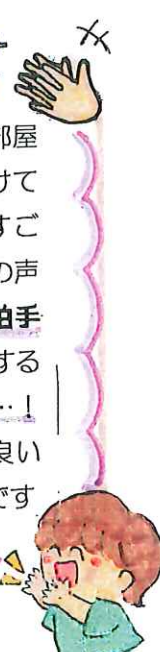
入園して1ヶ月が経ち、子どもたちも少しずつ慣れてきて、毎日かわいらしい笑顔を見せてくれるようになりました。ずり這いしながら友だちの後を追いかけて、目が合うと手を伸ばし、お互いの手をそっと重ね合わせて見つめ合っています。ねんねの子どもたちも、隣で泣いている友だちのほうに首を向けて、ちょっぴり心配そうに見ています。一緒に過ごす初めてのお友達とのすてきな出会いがあった、そんな春の姿でした。



もも組  
(1歳児)

「くっした、どーぞ！」  
散歩の時にいつも一番に靴下も自分のマークから出して履いていたAさん。  
ある日、近くにいたBさんが靴下を取りたいけれど、皆が集まって取れないと困っていました。  
その姿に気づいたAさんが「Bくん、くっした(くっせ)」と、Bさんの名前を呼んでBさんの靴下を取って渡してくれたのです！靴下を貰ったBさんは満面の笑みでハッピーとお辞儀をして御礼を返していました。ももぐみになって1ヶ月、お友達の名前も覚えて呼び出すことが出来るようになった子どもたちの成長を感じると共に、これからの子どもたちのやり取りがとても楽しみになる場面でした。

1お児クラス さくら組 パチパチ！  
片付け名人  
片付け名人なさくら組の子どもたち。お部屋にも慣れてきて、ちゃんと元の場所に片付けてくれます！片付けをする姿に保育者が「すごい！」と声を掛けると、「うおー！」と喜びの声をあげながら自分自身に向けて自画自賛の拍手をしていました。他にも、友だちが片付けをする傍で見ていた子どもが拍手を送ることも！拍手を送ってもらった子どもも、笑顔で良い気分な様子♪褒め合いも上手な子どもたちです



たんぽぽ組  
(2歳児)

4月中旬の午睡時間に、こいのぼりを園庭に飾りました。子どもたち、どんな反応してくれるかな…とワクワク。15時に目を覚ましてHさんの一言めは「なんか出てきた！」「あ！おさかなさんがいる！！！」と。(笑) その言葉が可愛すぎました。ぼつりぼつりと起きてきた他の子どもたちも「わ〜！！」「お外(テラス)行きたい！！」と嬉しそうに目をキラキラとさせていました。おやつ後にテラスへ行くと、大きなこいのぼりが目の前にあって、じっと見つめていました。合わせて、心地の良い春の風が吹いていて、「気持ちい〜」と感じていて、穏やかな午後の日でした。

すみれ組  
(2歳児)

「ジャングルジム商店街」  
園から近くてたくさんあそべる横川公園が大好きな子どもたち。ある時ジャングルジムの中に入って何かを言っていました。よく聞いてみると「いらっしやいませー！」とお店屋さんのようです。それぞれ一つのスペースに入って「アイス屋さんです」「ドーナツ屋さんです」とまるで商店街。一番驚いたのは「海鮮でーす」とスイーツばかりの中で出てきた海鮮丼屋さんです(近くにあるからでしょうか) 時々お店側から「お金ください」と言われることもあります。ぜひみなさんも一度ジャングルジム商店街に寄ってみてください。





## ほけん

### 熱中症の季節になりました

園では熱中症対策として、熱中症指数計で暑さ指数（WBGT）を確認し、WBGT28℃以上では外遊びをしないようにしています。子どもは体温調節機能が十分に発達していないため、急に暑くなる日など以下のような時は特に熱中症に注意してください。

- ・5～6月に急に晴れた日：夏になる前の気温差が激しい時
- ・晴れた月曜日：土日の疲れが残ったままお散歩や外遊びをする時
- ・帰省の翌日：お出かけや長距離移動で疲れが残っている時
- ・寝不足で登園：疲れて体調が思わしくない時
- ・朝ごはんなしで登園：水分、ミネラルなどの必要な栄養素が不足しており汗の材料が足りない時

## おしよくじ

### ☆早起き・早寝・朝ごはん で 生活のリズムを整えましょう

新年度が始まって1カ月がたちました。生活のリズムは整ってきたでしょうか？

生活リズムを整えるポイントは食事と睡眠。特に朝ごはんは一日を元気に過ごすための大切な食事です。朝ごはんを食べることで寝ている間に使ったエネルギーを補い、また体温が上がることで脳と体が目覚めます。さらに早起きすることから睡眠のリズムを整えてみましょう。

**朝ごはん、はじめの一步** まずは主食から

- ① **ごはん・パン・麺**・・・主食は脳を動かすエネルギー！  
必ず食べましょう
- ② **肉類・さかな類・たまご・大豆製品・乳製品**・・・たんぱく質で体温上昇  
納豆など、準備しやすいものがおすすめ
- ③ **野菜・くだもの**・・・ビタミンやミネラルの補給  
みそ汁やスープなどに入れると食べやすい

※また、水やお茶などの水分も忘れずに飲みましょう🥤



## お知らせ













ちゅうりっぷ組  
(3歳児)

きれいなお花

当たり前？

親水公園の芝生広場で遊んでいる時に、花壇の花を摘んでしまった子どもが何人かいました。きれいな花を手に取りたい気持ちもわからなくもないですが、クラスで話をしました。摘んだ花も、もう一度水をあげればまた咲くと思っている子どもや、その花を土に埋めれば種になると言う子どももいましたが、「お花が死んじゃうから取っちゃダメだよ」と話してくれる友だちの言葉に耳を傾ける姿がありました。愛でて楽しむという感覚はまだまだ難しいのかもしれませんが、野に咲く花と花壇の花、花びんの切り花などの違いもこれからの保育の中で子どもたちと一緒に考えていきたいと思っています。

-  散歩から帰ってきて着替えをがんばっているAさん。
-  カゴからお気に入りの服を出しました。
-  A…「このバナナのお洋服大好きなんだ～」
-  保…「バナナがたくさんでおいしそうね🍌」
-  A…（頭を入れようとして）
-  「あれ？これ、どっちが当たり前？」
-  保…（当たり前？となりましたが、すぐにひらめき）
-  「ここにこれ（タグ）が付いているから、こっちが当たり前かな？」
-  A…「そっかぁ、こっちが当たり前か！」
-  無事に服の前後がわかり着替えができました！

ばら組  
(4歳児)

「あれもしたい、これもしたい！」

ばら組の子どもたちは現在“作る”ということ、とても楽しんでしています。朝から三つ編みコーナー、折り紙コーナー、画用紙を切って貼るコーナーに分かれて、それぞれが思い思いの作品を作っています。三つ編みでは長いものでもとても細かく編めるようになり完成した三つ編みを洋服に貼ったり、髪ゴムにとめたりと、今では職人のような腕前になっています。折り紙もちゅうりっぷ時代は「せんせい、これどうやるの」という声が多かったのですが、友だちが分からないで困っていると、「おしえてあげる、つくってあげる」と友だち同士で完成させることが多くなりました。そして教えてもらった友だちが、また他の友だちに教えることで、1人で作れる物がとても増えています。そしてはさみコーナーではAさんが養生テープを画用紙の上に置いて、クーピーで丸をかたどるという技を生み出すと、友だちも真似て、たくさんの丸い画用紙が出来上がっていました(笑)自分だけでできればいいではなく“友だちと一緒に”“友だちのために”という姿がいろいろな場所で見られ、子どもたちの内面の成長を毎日感じています。通称“とっとく箱(作品をとっておく箱)”にしまった作品を翌日も出しては嬉しそうにしており、これからどんな作品が生まれるのかとても楽しみです。

ゆり組  
(5歳児)

「しらべてみよう！」～苗選びの巻～

今年もプランターで苗を育てることになったゆり組。早速子どもたちと一緒に話し合いをしました。すると「にんじんがいい！」「じゃがいももいいね！」などと、意見がどんどん出てきて、あっという間にクラスのホワイトボードはたくさんの種類の野菜や花の名前で埋め尽くされました。ですが、プランターで育てるとなると、難しい種類の物も……。その日から、出した種類をみんなで図鑑を使いながら調べるようになりました。「さつまいもはできるよ！まへのゆりさんがやってたから。」「みて！だいこんもできるんだって！」と実際に探してみると、できる物とできない物があることがわかりました。Aさんが「じゃがいもを、そだてるのはできません。なぜならじゃがいもから芽がでて、その芽にはどくがあるから、そだてるのはできないんです。」と調べたことをみんなの前で伝えてくれました。その後も野菜・果物図鑑とじ〜っとにらめっこをしながら、細かく調べる姿がありました。たくさんの情報や知識を活用して、納得するまで子どもたちと悩んでみようと思います。肝心な苗選びの結果はこうご期待ください！！



### 【保護者参加行事の参加人数】

5月 本園保護者懇談会 ※0歳児つぼみ組は4月に実施した為 5月は行いません。	1家庭1名
保育参加	子ども1人につき1回
幼児クラスファミリーデー	1家庭4名
3歳クリスマス礼拝	子ども1人につき1名
5歳クリスマス礼拝	子ども1人につき2名
4歳クリスマス礼拝	子ども1人につき1名
1月 2歳保育参観+保護者懇談会	子ども1人につき1名
2月 1歳保育参観+保護者懇談会	子ども1人につき1名
2月 0歳3歳4歳5歳保護者懇談会	1家庭1名
卒園式(5歳児、4歳児)	子ども1人につき2名 ※4歳保護者参加なし

※上記参加人数に子ども(乳幼児、小学生、中学生)は含みません

